

平成 21 年 11 月 20 日

株式会社 三菱東京 UFJ 銀行

ロシア開発対外経済銀行との業務協力協定締結について

株式会社三菱東京 UFJ 銀行（頭取 ^{ながやす かつのり} 永易 克典）および同 100%出資のロシア現地法人であるユーラシア三菱東京 UFJ 銀行は、ロシア開発対外経済銀行（State Corporation “Bank for Development and foreign Economic Affairs”（Vnesheconombank）、総裁 Vladimir Dmitoriev）と業務協力協定を、今般、締結いたしました。

ロシアでの業務協力協定締結は、2005 年 1 月のロシア外国貿易銀行(Vneshtorgbank / VTB 銀行)、同年 11 月のサンクトペテルブルグ市に次ぎ 3 件目となります。

ロシア開発対外経済銀行は、2007 年 5 月に既存の国営金融機関 3 行を合併して設立されたロシア政府 100%出資の開発銀行です。ロシア首相が最高決定機関の議長となる等ロシア政府が直接指揮監督を行う国家機関であり、開発銀行として重要国家プロジェクトへの中長期融資を担っています。

当行は、ロシア開発対外経済銀行と従来より融資および決済業務において緊密な関係を築いてまいりましたが、本協定締結により、日系企業が輸出者となる日本や欧州からのトレードファイナンス、日本企業が参加・出資するロシアでのプロジェクト案件やロシア企業の日本進出案件等の幅広い分野で、より一層緊密な業務協力を目指してまいります。

ロシアへの日系企業の進出は既に 200 社を超えており、金融危機後も日系企業にとって、ロシアは将来の有望な市場として、依然根強い進出ニーズがあります。当行は、1992 年のモスクワ駐在員事務所開設、2006 年 11 月のユーラシア三菱東京 UFJ 銀行設立を通じて、日系のお客さまを中心とするロシアでのビジネスを永年にわたり、サポートさせていただいております。本業務協力協定を通じ、今後ロシアへの進出やロシア企業とのプロジェクトへの参加をご検討されている日系企業への支援を一層充実させてまいります。

以 上